

アイヌ民族のご遺骨などの返還に関するお知らせ

北海道大学および札幌医科大学では、平成28年9月30日より、各大学が保管しているアイヌ民族のご遺骨などのうち、身元が判明したご遺骨などをお返しする手続きを開始しております。

また、北海道大学では、この度、すでに大学のホームページなどで公開している16体に加え、新たに18体のご遺骨などの身元が判明したことから、平成29年5月31日より、これらの34体のご遺骨などの情報を北海道大学のホームページで公開しております。

情報公開しておりますが遺骨などに関し、お心当たりのご遺族の方は、各大学の担当窓口までお問い合わせをお願いいたします。

また、一体のご遺骨などについて、複数のご遺族から返還のお申し出がある場合も考えられますことから、一番初めにお申し出いただいた方の手続きが行われてから一年の間、他の方からの返還のお申し出をお受けいたしません。(現在公開しておりますご遺骨などには、すでに返還のお申し出をいただ

ているものがございます。)

手続きや身元が判明したご遺骨などの情報など、詳しくは、各大学のホームページをご確認いただくか、または問い合わせ窓口までお問い合わせをお願いいたします。

◇お問い合わせ先

北海道大学アイヌ遺骨等返還室
電話 0120-622-277

HP: <http://www.hokudai.ac.jp/p/news/2016/09/post-411.html>

札幌医科大学事務局総務課
電話 0120-361-115

HP: <http://web.sapmed.ac.jp/jp/snu-ainu.html>

輝き続ける北海道「北海道総合計画」について

北海道では、道民の皆様にご理解いただくため、団体・企業や学校、市町村などを対象に出前講座を実施しています。「北海道総合計画」および出前講座の詳細は、下記のホームページをご覧ください。北海道総合政策部政策局計画推進課にお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

北海道総合政策部政策局計画推

進課

電話 011-204-5630
「北海道総合計画」ホームページ
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido_sogokeika.ku.htm

自衛官などの募集について

興味のある方や詳しい説明を聞きたい方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

◇お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所

電話 01654-2-3921
住所 〒096-0011

名寄市西1条南9丁目45
※受験申し込みは、剣淵町役場総務課でも対応いたします。



	防衛大学校学生 (一般・前期)	防衛医科大学校医学科 学生	防衛医科大学校 看護学科学生	自衛官候補生 (男子・女子)
応募資格	高卒(見込含む)21歳未満 (平成30年4月1日現在)			18歳以上27歳未満 (採用予定月の1日現在)
受付期間	9月5日(火) ~ 9月29日(金)			受付中 ~ 10月13日(金)
試験日	一次試験 11月4日(土)および 5日(日)の2日間 日程で実施します	一次試験 10月28日(土)および 29日(日)の2日間 日程で実施します	一次試験 10月14日(土)	10月20日(金)・21日 (土) ※どちらか1日希望 できます
試験会場	旭川	旭川	旭川	旭川

※自衛官候補生の試験については9月までの試験で採用予定数に達した場合は実施しません。

秋の全国交通安全運動

く身につけよう 命のお守り 反

射材

9月21日から30日までの間、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車乗車中の交通事故防止とともに子どもと高齢者についても皆さんの力で悲惨な交通事故から守りましょう。

■自転車の安全通行について

○自転車は原則として車道の「左端通行」

○「通行可」の表示がある場合は歩道を通行

車道の右側を通行した場合や自転車が通行できない歩道を通行した場合には違反となり・・・3月以下の懲役または5万円以下の罰金」となります。

自転車で安全通行をお願いします。

◇お問い合わせ先

士別警察署

電話 23-0110

ヒグマによる人身事故を防ぐために

ヒグマによる人身事故の多くは、山菜採りなどで野山に入った際の突発的な遭遇により発生していることから、ヒグマとの遭遇を未然に防ぎ、事故に遭わないよう十分注意する必要があります。ヒグマと遭遇しないために、野山に入るときは、次のことに注意しましょう。

1 ヒグマと遭遇しないために・・・

(1) 野山に入る前に

地元の市役所や町村役場、森林管理署などで、事前にヒグマの出没情報を確認してください。ヒグマの出没情報のある地域や、ヒグマの出没を知らせる看板がある場所への立ち入りは避けましょう。

また、イヌを連れての立ち入りは、ヒグマを興奮させることがあるため危険です。

(2) ヒグマに出会わない工夫を

ヒグマの出没が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心がけましょう。野山での単独行動は、人とヒグマの双方で気づくのが遅れ、危険な状況になる場合があります。

また、鈴などの鳴り物を携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。

特に、ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気づきにくい濃霧や雨のときには注意が必要です。

(3) 野山での飲食の際に

においの強い食料はヒグマを引き寄せせる場合がありますので控えた方がよいでしょう。また、残飯、空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。

野山にゴミを捨てたり埋めたりすると、ヒグマがこれらを食べて味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、人に対して危険な行動をとるようになることが知られています。

2 ヒグマに遭遇したら・・・

(1) まず落ち着く

慌てることは事故につながります。落ち着いて状況を判断しましょう。特に走って逃げると追いかけてくることもあるので危険です。

(2) ヒグマを刺激しない

ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずゆっくりと後退してください。

(3) 持ち物を取られたら

リュックサックなどの持ち物を取られたときは、あきらめましょう。

